

日本 K-ABC アセスメント学会

第 27 回大会（広島・福山大会）第 1 号通信

令和 7 年 2 月吉日

第 27 回日本 K-ABC アセスメント学会（広島・福山大会）

主催 中国地区 K-ABC 研究会
 大会長 伊澤 幸洋（福山市立大学）
 事務局長 吉田 耕平（福山市立大学）

梅花の候、皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
 この度、日本 K-ABC アセスメント学会第 27 回大会を広島県福山市にて、下記の要領で開催させていただきますことになりました。何かとご多用とは存じますが多数ご参加くださいますようご案内申し上げます

1. 日 時 令和 7 年 8 月 23 日（土）～24 日（日）
2. 会 場 福山市立大学
3. 後 援 日本 K-ABC アセスメント学会
4. 大会テーマ 『KABC-Ⅱが導くアセスメントから支援法立案への道筋』
5. 大会日程

8 月 23 日（土）		8 月 24 日（日）	
		9：00	受付開始
9：30	受付開始	9：30～10：20	学会総会
9：55～10：00	開会挨拶		
10：00～10：40	基調講演 「日本版 KABC-Ⅱにおける 臨床的視点からの新クラス分析」 服部環先生（法政大学）	10：30～11：30	教育講演Ⅱ（オンライン） 「子どもの言語の問題 発達性言語症(DLD)のプロフィール」 田中裕美子先生（大阪芸術大学）
10:40～11:20	会長講演 「KABC-Ⅱからみた言語発達の諸相」 伊澤幸洋（福山市立大学）		
11：30～12：30	教育講演Ⅰ 「LCSA による学齢児の言語テスト ：KABC-Ⅱとの併用により 深まる児童の理解」 大伴潔先生(東京学芸大学)	11：30～12：30	昼食 総務委員会，研修委員会，編集委員会， 検査者・講師資格認定委員会
12：30～13：30	昼食・地域研究会交流会	12：30～14：30	研究発表Ⅱ（3室にて実施） 2演題×3室 計6演題
13：30～14：30	記念講演 「臨床医学から考える学習障害」 岡牧郎先生（国立成育医療研究センター）		
14：50～16：50	研究発表Ⅰ（3室にて実施） 2演題×3室 計6演題	14：50～16：30	シンポジウム 「KABC-Ⅱテストから支援法立案への道筋」 発表 東原文子先生(聖徳大学) 星井純子先生(東洋大学) 盛永政和先生 (大和大学白鳳短期大学部) 指定討論：大六一志先生(公認心理師)
		16：30	閉会
18：30～20：30	情報交換会		

6. 研究発表の申し込み

(1) 発表の要領

すべて口頭発表の形式で、1 演題につき 50 分（質疑応答を含む）を予定しています。発表会場には、プロジェクターとパソコンをご用意いたします。その他の機器を使用ご希望の方は、事務局までご相談ください。

(2) 発表の要件

筆頭発表者になれるのは、期間中 1 回に限ります。ただし、連名発表者は、この限りではありません。筆頭発表者は正会員であり、令和 7 年度会費を納入し、所定の期日までに発表の申し込みをしている必要があります。現在、会員でない方で発表を希望される場合は、以下に記載した入会手続きを行ってください。

入会手続き：日本 K-ABC アセスメント学会ホームページより以下の方法でお申込み下さい。

【K-ABC 学会について】→【新規入会を申し込み】→【入会申込フォーム】

常任理事会（5 月・10 月・1 月・3 月）および理事会において入会の承認審査を行います。

(3) 発表申し込み

発表を希望される方は、以下（①～④）の必要事項を研究大会事務局（y-izawa@fcu.ac.jp）へご連絡ください。（研究大会事務局は学会本部の事務局とは異なりますのでご注意ください。）

〔発表申込必要事項〕宛先：研究大会事務局（y-izawa@fcu.ac.jp）

① 発表者のお名前と所属（連名発表の場合、筆頭発表者に○印をつけてください。）

② 発表演題

③ 使用機器の希望（プロジェクター・パソコン）

④ 筆頭発表者の連絡先（郵便番号、住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）

〔発表申し込み〆切〕 令和 7 年 4 月 11 日（金）

※別途、必ず大会参加のお申込みを行ってください。お申込み方法詳細については、3 月 20 日頃に日本 K-ABC アセスメント学会のホームページにてご案内予定です。

7. 発表原稿の作成と送付

発表原稿は、原稿作成要領にしたがって作成し、令和 7 年 5 月 9 日（金）までに以下の宛先まで、E-mail に添付してご送付願います。送付された原稿は、事務局にて、誤字・脱字および記録用紙の点数の確認と修正に限り行います。

〈発表原稿の送付先〉E-mail：y-izawa@fcu.ac.jp

福山市立大学教育学部児童教育学科 伊澤研究室

8. 参加申し込み

参加申し込みと参加費の振込等は、K-ABC アセスメント学会ホームページにリンクする研究大会ホームページ（3 月 20 日頃）に加えて 5 月下旬発行予定の「第 2 号通信」でもお知らせします。

正会員：7,000 円、非会員：8,000 円、学生（院生含）5,000 円

9. 宿泊等の斡旋について

福山大会の事務局では、宿泊等の斡旋については行いません。各自でご手配ください。

10. 今後の予定

① 研究発表の申し込み締め切り	令和 7 年 4 月 11 日（金）
② 発表原稿送付の締め切り	令和 7 年 5 月 9 日（金）
③ 第 2 号通信の発信	令和 7 年 5 月下旬
④ 参加申し込みの締め切り	令和 7 年 7 月 25 日（金）

11. 大会に関するお問い合わせ

日本 K-ABC アセスメント学会第 27 回大会（広島・福山大会）実行委員会
事務局 福山市立大学教育学部児童教育学科 伊澤研究室
TEL：084-999-1084
E-mail：y-izawa@fcu.ac.jp

12. 会場へのアクセス

自家用車：山陽自動車道 福山東 IC から 15～20 分、大学外来者専用駐車場有
タクシー：福山駅(南口)より約 10 分(1,200 円程度)
バス：福山駅(南口)2 番乗り場 鋼管病院行き「手城入口」下車、徒歩 2 分
＊学会開始、終了時刻に合わせて「福山市立大学経由」の臨時運行あり

13. 発表原稿作成要領

原稿は、以下の要領で作成をお願いします。

(1) ページ数

原稿の長さは、検査結果等を含み A4 で 4 ページもしくは 6 ページとします。

(2) 書式

次頁の〈発表原稿の書式〉をご参照ください。余白は、上下、左右 20 mm です。

1 ページ目は、タイトル(MS ゴシック 14P)と所属・氏名(MS ゴシック 10.5P)で 7 行、

2 ページ目以降は、23 文字×50 行の 2 段組(MS 明朝 10.5P)です。

(3) 構成と内容の例

① タイトル

② 発表者（所属）

③ 対象児（在籍する学校・学級、学年、診断を受けている場合は診断名、性別等）

④ 主訴（対象児者、養育者、学級担任などからの主訴）

⑤ 背景となる情報（対象児者を特定できる可能性のある個人情報に記載しない）

1) 生育歴及び現在までの経過 2) 家庭環境 3) 学校や家庭での現在の様子

⑥ KABC-Ⅱの検査結果と解釈

日本 K-ABC アセスメント学会のホームページ（会員向けページ）から「日本版 KABC-Ⅱの取り扱いと検査結果報告についての注意点」に記載されている検査報告書フォームの図表を参考に適宜検査データをおまとめください。

「KABC-Ⅱ(カウフマンモデル)」「KABC-Ⅱ(CHC モデル)」があります。

⑦ その他の検査結果と解釈(KABC-Ⅱ以外に実施した検査がある場合)

⑧ 総合解釈と指導(支援)方針

⑨ 指導経過及び指導結果(指導開始時の状態、指導した課題、指導機関や指導頻度・時間、指導経過、指導後の状態、指導課題以外での日常変化等)

⑩ まとめと今後の課題(指導・支援の要点とその根拠となった検査結果の解釈、十分に指導しきれなかった点や次に取り組むべき課題等)

⑪ 文献(引用文献を記載する)

〈発表原稿の書式例〉

↑↓ (上下余白 20 mm)

7行分

タイトル：(MS ゴシック 14P)

広島 花子(〇〇市立△△小学校)

福山 太郎(〇〇市立△△小学校)

} (MS ゴシック 10.5P)

(1行あける)

本文：(MS 明朝 10.5P)

23文字×50行 2段組
(1ページ目のみ, 43行)

↔ 左右余白 20 mm

左右余白 20 mm ↔

↑↓ (上下余白 20 mm)